



# 3コース・全スタンプを押印いただいた方には、 「寛永行幸四百年祭・特別記念符(御城印)」を プレゼントします

※お一人様1回限り  
(協力: Living History KYOTO)

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府文化政策室内  
寛永行幸四百年祭実行委員会 寛永文化ゆかりの地スタンプラリープレゼント係行  
完成したスタンプ台紙と返信用封筒(角形2号封筒に住所・名前を記入の上、290円分の切手を貼付)を同封し、  
上記までお送りください。そのほか引換方法の詳細については上記QRをご覧ください。



御所と二条城が3度ずれながら重なり合うかたちをもとにしたものです。  
文字は近衛信尋の書、ロゴマークは近衛忠大氏によるものです。



# 寛永文化ゆかりの地



寛永3(1626)年に、徳川將軍家の招きに応じて後水尾天皇が二条城へ行幸された「寛永行幸」から今年で四百年。  
これを記念して現在「寛永行幸四百年祭」を開催しています(2027年3月まで)。  
このスタンプラリーは、寛永行幸四百年祭実行委員会が配布している「寛永文化ゆかりの地マップ」のなかから、  
3つのコースをつくりました。ぜひ、スタンプを集めながら、寛永文化ゆかりの地を訪ねてください。

スタンプはこの台紙のみに押してください。またこの台紙は記念にお持ち帰りください。  
Please stamp only on this sheet and keep it as a souvenir.

建物	庭	作品	スポット名	スタンプ設置場所	スタンプ可能時間	拝観料(一般)	住所(交通アクセス)
●			賀茂別雷神社	楼門内西回廊模写横	8:00~16:45 ※楼門の開門中のみ	境内:無料 ※正月ほか参拝規制があります。 ご来訪前に上賀茂神社公式サイトをご確認ください	京都市北区上賀茂本山339 (市バス「上賀茂神社前」停よりすぐ)
●			賀茂御祖神社	雑太社授与所 (南側・糺の森内)	9:00~15:30	境内:無料	京都市左京区下鴨泉川町59 (市バス「下鴨神社前」停よりすぐ)
●			総本山 東寺	拝観受付左のテーブル	金堂・講堂 8:00~17:00 ※受付16:30まで ※共通券受付時間は 東寺公式サイトをご確認ください	境内:無料 ※拝観料は時季により 変動します。五重塔初層内部の 公開は特別公開などの会期中のみ。 東寺公式サイトをご確認ください	京都市南区九条町1 (市バス「東寺東門前」停よりすぐ)
●	●	●	総本山知恩院	泰平亭(売店)の中	9:00~15:50	方丈庭園:400円 (友禅苑との共通券500円)	京都市東山区林下町400 (市バス「知恩院前」停より徒歩5分)
●	●	●	元離宮二条城	事務所入口	8:45~17:00 ※入城受付16:00まで ※ライトアップ時間帯は不可	入城券800円 入城券+二の丸御殿観覧券1300円 本丸御殿観覧券【要事前予約】 (入城券は別途必要)1000円 展示収蔵館観覧券(入城券は別途必要)100円	京都市中京区二条城町541 (地下鉄「二条城前」駅よりすぐ)
●	●	●	詩仙堂文山寺	テラスなど置いている 場所のそば	9:00~17:00 ※受付16:45まで	700円	京都市左京区一乗寺門口町27 (市バス「一乗寺下り松町」停より徒歩7分)
●	●	●	大本山 南禅寺	方丈庭園内 清涼殿東側 (廊下の突き当たり)	8:40~17:00 (12月~2月は16:30まで) ※受付20分前まで	方丈庭園600円 三門600円 ※拝観休止:12月28日~31日	京都市左京区南禅寺福地町 (地下鉄「蹴上」駅より徒歩10分)
●	●	●	金地院	拝観受付横	8:30~17:00 (12月~2月は16:30まで) ※受付15分前まで	500円	京都市左京区南禅寺福地町86-12 (地下鉄「蹴上」駅より徒歩5分)
●	●	●	高台寺	利生堂入口付近	開堂中のみ(9:30~16:30、 11:30~12:30は入口外に設置)	800円 ※利生堂は浄財のみ	京都市東山区高台寺下河原町526 (市バス「東山安井」停より徒歩7分)
●	●	●	三千院門跡	院出口手前にある 圓融藏の前 ※雨天時はスタッフへお声がけください	9:00~17:00 (11月は8:45~16:45、 12月~2月は9:00~16:30)	700円	京都市左京区大原来迎院町540 (京都市バス「大原」停より徒歩10分)
●	●	●	本山 本法寺	拝観受付右後方の テーブル	10:00~16:00	500~1000円 ※時季により変動します。 ご来訪前にご確認ください	京都市上京区本法寺前町617 (市バス「堀川寺ノ内」停より徒歩3分)
●	●	●	圓徳院	北庭前の室内右手の テーブル	10:00~17:30 ※受付17:00まで	500円	京都市東山区下河原町530 (市バス「東山安井」停より徒歩7分)
●	●	●	酬恩庵 一休寺	庫裡売店	9:00~17:00 ※受付16:00まで	600円	京都府京田辺市新里ノ内102 (近鉄「新田辺」駅・JR「京田辺」駅より徒歩20分)
●	●	●	旧嵯峨御所 大本山大覚寺	鳳凰の間(売店の隣)	9:00~17:00 ※受付16:30まで	お堂エリア800円	京都市右京区嵯峨大沢町4 (市バス「大覚寺」停よりすぐ)
●	●	●	大本山 妙心寺	法堂内テーブル	9:00~16:00 ※受付15:30まで	大人500円 ※法要等により 拝観中止になる場合があります。 妙心寺公式サイトをご確認ください	京都市右京区花園妙心寺町1 (市バス「妙心寺前」停より南門まで徒歩4分)
●	●	●	観智院 (東寺塔頭)	拝観受付	9:00~17:00 ※受付16:30まで ※共通券受付時間は 東寺公式サイトをご確認ください	600円 ※共通券拝観料は時季により変動します。 東寺公式サイトをご確認ください	京都市南区九条町1 (市バス「東寺東門前」停よりすぐ)
●	●	●	曼殊院門跡	孔雀の間の前	9:00~17:00 ※受付16:30まで	800円 ※時季により変動します。 曼殊院門跡公式サイトをご確認ください	京都市左京区一乗寺竹ノ内町42 (市バス「一乗寺清水町」停より徒歩20分)

掲載の拝観料は2026年6月時点の情報です。変更となる場合がございますので何卒ご了承ください。本イベントは予告なく終了させていただく場合がございます。

## 宗達の大型の丸印が登場し、 印は商標の役割に



寛永文化を担った絵師たちの作品に見られる  
印。京都市立芸術大学教授の田島達也さんによ  
ると、この時期には使い方やデザインに変化が  
あるそう。「そもそも印とは作者の真作である証し  
なので、名もない職人には必要ないものでした。  
依屋宗達以降、絵が商品の側面を持ち、印が商  
標のような役割を果たすようになりました。よく

知られているのが宗達の「伊年」印。円に文字が  
入ったシンプルなデザインで、より大きく目立ちま  
す。「宗達の作品に加え、宗達に近い技術を持  
つ人たちの作品にも押されました。“宗達工房の  
作品”のしるしです”。同時期の狩野派でも、狩  
野探幽が好んだ「守信」印はひょうたん型のかわ  
いらしい形なのが興味深いですね。



探幽・常信縮図  
(地蔵縁起絵巻)「朱文圓印」  
京都国立博物館蔵

草花図巻「伊年印」  
京都国立博物館蔵

## 「寛永行幸四百年祭」を応援したい!

実行委員会では、寄付などを募集しています。  
皆さんも歴史に参加しませんか。

詳細はこちら

### 基金で応援

京都文化交流コンベンションビューロー  
「寛永1626基金」で  
寄付を募集しています。

### ふるさと納税で応援

京都府の  
企業版ふるさと納税による  
寄付を募集しています。

### 連携・関連事業で参加

「寛永」をテーマにした独自事業や関連行事を  
実施していただける企業・団体を募集しています。  
お問合せ: info@kaneigyoko400.jp



主催 **寛永行幸四百年祭実行委員会**  
https://kaneigyoko400.jp  
info@kaneigyoko400.jp

協力 **京都市交通局 京都府印章業協同組合**

最新情報は  
公式HPで  
チェック!



公式HP

スタンプラリーのお出かけは  
公共交通機関をご利用ください。  
Please use public transportation  
when visiting the stamp locations.

京都市内の周遊には地下鉄・バス1日券が便利



## 秀忠・家光ゆかりの 建物をめぐる

寛永期には時の権力者、徳川秀忠・家光の命により  
多くの建物が建造されました。  
当時の建築物から  
歴史を感じてみてください。

MAP ①-3

### 賀茂別雷神社(上賀茂神社) Kamo Wakeikazuchi Jinja

細殿・楼門ほか  
寛永5(1628)年、後水尾天皇と  
東福門院の御願で徳川家光が再建

MAP ①-24・②-28

### 元離宮二条城 Nijo-jo Castle

二の丸御殿  
後水尾天皇を迎えるために  
大改修が行われた

MAP ①-10

### 賀茂御祖神社(下鴨神社) Kamomioya Jinja

楼門・本殿以外の社殿  
東福門院の後押しを受け、  
徳川秀忠が境内の多くの建物を再建

MAP ①-38

### 総本山知恩院 Chion-in Temple

御影堂・大方丈・小方丈  
御影堂・大方丈・小方丈は寛永年間築。  
入母屋造本瓦葺の御影堂は国宝

### 参拝マナー

神社や寺院の建物は  
神仏のいらっしゃる場所。  
その歴史を肌で感じながら、  
心穏やかに参拝しましょう。

### 総本山 東寺 Toji Temple

五重塔(五代目)  
現在のものは五代目。  
徳川家光が寄進し、平安時代と同じ工法

「寛永文化ゆかりの地マップ」は、社寺を中心にした「第1弾」と、文化人をテーマにした「第2弾」の2種類があります。寛永行幸四百年祭実行委員会の主催イベントで配布しているほか、右記の公式HPからダウンロードいただけます。



参拝マナー

寛永文化人たちが  
今に伝える、庭を愛でる楽しみ。  
風に揺れる葉音や  
鳥の声にも耳を澄ませて、  
やすらかなひとときを。

# 寛永文化人の庭をめぐる

小堀遠州など寛永文化を花開かせた茶人・儒学者・僧侶たちは  
数々の庭を作り上げたといわれています。



MAP ①-8・②-6

**詩仙堂丈山寺**  
Shisen-do Jozanji Temple

唐様庭園(石川丈山)  
丈山が隠棲した山荘跡の庭園。  
小川が流れ、鹿おどしの音が響く

MAP ①-24・②-28

**元離宮二条城**  
Nijo-jo Castle

二の丸御殿庭園(小堀遠州ら)  
行幸を前に築造。池の南に  
後水尾天皇滞在のための御殿が建てられた

MAP ①-25・②-29

**大本山 南禅寺**  
Nanzenji Temple

方丈庭園(小堀遠州)  
禅院式の枯山水庭園。  
「虎の子渡し庭」と呼ばれる

MAP ①-26・②-30

**金地院**  
Konchi-in Temple

鶴亀の庭(小堀遠州)  
鶴や亀を表す巨石は諸国大名が寄進。  
徳川家の権威がうかがえる

MAP ①-31・②-33

**高台寺**  
Kodaiji Temple

庭園(小堀遠州)  
東山が借景の池泉回遊式庭園。  
偃月池と臥龍池、2つの池がある

MAP ②-1

**三千院門跡**  
Sanzen-in Temple

聚碧園(金森宗和による修築)  
勅使玄関から続く客殿で、  
座って眺めるための池泉観賞式庭園

MAP ②-14

**本山 本法寺**  
Honpouji Temple

巴の庭(本阿弥光悦)  
約200坪の庭園に三箇所の築山を配置し、  
巴紋を表現

MAP ②-34

**圓徳院**  
Entoku-in Temple

北庭(賢庭作・後に小堀遠州が手を加えた)  
伏見城から移築した庭園。  
池泉回遊式だが現在枯山水となっている

MAP ②-49

**酬恩庵 一休寺**  
Ikkyuji Temple

北庭(石川丈山、松花堂昭乗、佐川田喜六の合作)  
禅院枯山水としての蓬莱庭園。  
かつては、庭越しに木津川が一望できた

# 狩野派作品をめぐる

寛永期に活躍した絵師、狩野探幽をはじめとする  
狩野派の作品を鑑賞できるスポットを集めました。

参拝マナー

写真撮影がOKかどうかは、  
必ずチェック。  
もし、NGだったときは、  
素晴らしい作品を  
目と心に焼き付けましょう。



MAP ①-8・②-6

**詩仙堂丈山寺**  
Shisen-do Jozanji Temple

三十六詩仙肖像画(狩野探幽)  
36人の中国の詩人の絵を探幽が描き、  
石川丈山が漢詩を書いた

MAP ①-16・②-19

**旧嵯峨御所 大本山大覚寺**  
Daikakuji Temple

宸殿 襖絵「牡丹図」「紅梅図」(狩野山楽)  
東福門院の女御御殿が下賜された建物で、  
作品を見ることができる

MAP ①-18・②-24

**大本山 妙心寺**  
Myoshinji Temple

法堂天井「雲龍図」(狩野探幽)  
大方丈 襖絵(狩野探幽・狩野益信)  
「雲龍図」は、探幽が8年かけて完成させた

MAP ①-24・②-28

**元離宮二条城**  
Nijo-jo Castle

二の丸御殿 障壁画(狩野探幽ほか)  
狩野派が総力を挙げて  
約3600面の障壁画を仕上げた

MAP ①-26・②-30

**金地院**  
Konchi-in Temple

東照宮 天井「鳴龍」(狩野探幽)  
方丈 襖絵(狩野探幽・狩野尚信)  
東照宮は家康の遺髪と念持仏を祀る

MAP ①-29

**総本山知恩院**  
Chion-in

大方丈 梅の間 襖絵(狩野尚信)  
諸室を仕切る狩野派の襖絵のうち  
梅の間のみ公開

MAP ①-38

**観智院(東寺塔頭)**  
Kanchi-in Temple

楓泉観 襖絵「楼閣山水図」(狩野氏信)  
観智院は、「東寺三宝」の一人である  
学僧・梶宝が創立した勸学院

MAP ②-5

**曼殊院門跡**  
Manshu-in Temple

黄昏の間 襖絵(狩野探幽)  
曼殊院を造営した良尚法親王は、  
後水尾天皇の従兄弟にあたる

MAP ②-49

**酬恩庵 一休寺**  
Ikkyuji Temple

方丈 襖絵(狩野探幽)  
瀟湘八景などを描いた襖絵は  
探幽49歳の作とされる